

特別支援学校、親が付き添い 66%

医療的ケア必要な子に（文部科学省）

文部科学省が4月21日に公表した「公立特別支援学校における医療的ケアを必要とする幼児児童生徒の学校生活及び保護者等の付き添いに関する実態調査」の結果で、医療的ケアが必要な通学生の66%が日常的に付き添いを受けていることが分かった。

調査は、障害者権利条約に掲げられたインクルーシブ教育の構築を目指す中で、保護者が付き添っている現状が課題として合理的配慮の提供の論点の一つになることから、実態把握のために実施。

医療的ケアを受けている8,116人のうち、病院併設の学校や訪問教育を受けている児童生徒を除く通学生5,357人について、2016年5月1日現在の実態

を把握した。

保護者や介護者が付き添っているのは3,523人。内容は「登下校のみ」が1,834人、「学校生活のみ」が17人、「両方」が809人だった。

付き添い日数の平均は「週5回」（36%）が最も多く、「週1回」（32%）、「週2回」（11%）と続く。付き添い時間は「4時間以上」が58%を占めた。また、付き添いの理由（複数回答）は「看護師は常駐しているが、学校の希望により付き添っている」（53%）、「保護者の希望で付き添っている」（13%）が多かった。

（福祉新聞・第2810号 2017年5月15日）

お知らせ

第46回日本リハビリテーション工学協会車いすSIG講習会 in 神戸

日 程：2017年8月26日（土）・27日（日）

主 催：日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG

共 催：一般社団法人日本車椅子シーティング協会（予定）

協 賛：一般社団法人日本福祉用具供給協会、日本福祉用具・生活支援用具協会（予定）、公益財団法人テクノエイド協会、一般社団法人日本作業療法士協会

*公益社団法人日本理学療法士協会「専門理学療法士制度ポイント」認定講習会・研修会（予定）

*一般社団法人日本作業療法士協会「生涯教育制度」基礎ポイント対象研修会（予定）

会 場：一般社団法人日本福祉用具評価センター（兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-5）

Tel：078-306-0556

<http://www.jaspec.jp/>

内 容：コース選択制 各コース定員20名

*定員になり次第締め切り。

[A コース] 車椅子適合ノウハウの実践～日々の暮らしを意識したシーティング～

[B コース] 車椅子スポーツとレジャーから学ぶ車椅子の適合と楽しみ方

参加費：*テキスト代金を含みます

①日本リハ工学協会員、日本車椅子シーティング協会加盟企業の方、車いすSIG賛助会員（A・B）企業の方、車椅子利用者及びそのご家族（常時（終日）専任介助者）、学生（社会人で学校等へ通われている方は除く）：車いすSIG会員12,000円、車いすSIG非会員14,000円、②車いすSIG講習会協賛団体企業の方および加盟者、第31回リハ工学カンファレンス（<http://www.resja.or.jp/app-def/S-102/conf-31/>）協賛団体加盟者：車いすSIG会員14,000円、車いすSIG非会員16,000円、③上記以外の方：20,000円。

申し込み方法：講習会情報詳細を6月下旬頃、下記ホームページに掲載後、受け付け開始予定です（車いすSIGメンバー（会員）の優先受け付け期間あり）。申し込み書をプリントアウトのうえ、Faxにてお申し込みください。なお参加費は事前振り込み制です。申し込み書受理後参加費請求書をお送りします。

問い合わせ先：車いすSIG講習会事務局

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田2-7-20（担当：深野栄子）

Tel：045-352-8165 Fax：045-352-8166

<http://www.wheelchair-sig.jp>